

ごあいさつ 豊穡の秋をむかえ、木々の葉も色づいてくるこの頃、益々ご清栄の事と存じます。農家の皆さまは米の収穫は如何だったでしょうか？今年の夏は猛暑に大雨にと大変でしたが、育つ稲を見て生命力の強さを感じます。自然の恵みを五感で楽しみながら、元気に過ごしましょう。

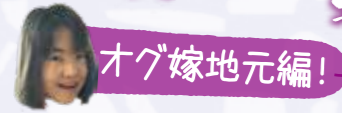


地蔵地蔵

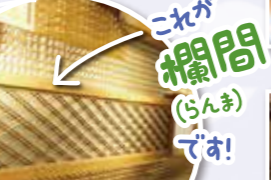
オグ嫁の里帰りの途中で偶然見つけた

古民家再生のカフェ 「蔵庭」さん

KURA NIWA



昭和初期に建てられたであろう(詳細は不明??)蔵庭さん。関東からIターンされたご主人(戸田さん)と島根出身の奥様が地元の食材を使った身体に優しいランチとカフェをされています。食事スペースの隣では、同じく島根出身の女性(峠土さん)が、朝から店内で焼いた美味しいパンも販売されています。コチラのお店、とても斬新な発想で古材を再利用した空間づくりをされています!日頃の疲れを島根の温泉で流し、秋のドライブがてらにぜひ立ち寄ってみてください!



▲玄関から入ると正面には懐かしさを感じるモノたちが迎えてくれます。コレ、何だか分かりますか??タンスの引き出しや和室によく使われていた建具(ランマ)ですよ、ビックリ!!



▲夏野菜の玄米麺と、ほうれん草も入っているグリーンスムージーをいただきました。玄米麺は歯ごたえも良く美味!! これら全て地元の農家さんなどからの食材です。



▲パンを販売されているコーナーの天井は、この家の蔵に眠っていたお茶碗を割って埋めてあります。専務は最初これに気付かず、「変わったタイルじゃの〜」と聞いていたようです(笑)

おわりに

夕方には美しい夕陽が見えるので、浜辺を散歩するのもオススメです。蔵庭さんのある江津市は、人口減少が著しく活気も無くなっていますが、Iターンをされて地域を盛り上げてくれるお店が徐々に増えているそうです。そんなお話を聞いていると、私たちも地元大和町から元気を発信出来たら、と感じました!



information

蔵庭【KURANIWA】/ ベーカリーは 紬麦【TSUMUGI】

- 住所/島根県江津市松川町下河戸1-1
- 電話/蔵庭:0855-57-0100 紬麦:090-4146-5233
- 営業/蔵庭:11時~18時(金、土、日、祝のみ営業) 紬麦:10時~18時(定休日:火・水)
- ホームページ / <http://kuraniwa.jp/>

ぜひ行って見て下さいね

教えてー おじいちゃん!!

オグ嫁の 前社長 小倉 十四年

「欄間って?」の巻

らんま 欄間って何? コレって意味あるん??

よしや!! 「欄間」言うたらの一和室と和室の間に付けると飾りみたいなモノよ。

どうじゃ これは職人が手で彫り上げた「彫刻欄間」じゃ。

昔は彫刻してあるモノがほとんどじゃった。見た目が豪華なだけじゃのー、風通しや明かり採りにもなっとるんじゃ。

一期一家

いちごいちえ

最近増えているのが、築40年以上のお宅でのリノベーション工事。圧倒的に多いご希望はコレです↓

二部屋を一つにして、広いリビングや、キッチンにしたいなあ

N様は更にキッチンを、対面式にしたいとのご要望。

そこで今回の小倉のミッションは!

- ①二部屋を一つにして広いリビングにする
- ②お部屋を明るく変身させる
- ③キッチンを対面式に変える

この3点!

築48年 三原市 N様邸 リノベーション工事 第1回 リノベーション工事

しかし! ココでリノベーション工事あるある ~困った編~ がコチラ

解体してみると...

お子さんが帰省されても狭くて、風間でも電気をつけていた食卓。キッチンも壁に向かうスタイル。

このままじゃ、この柱が新しいリビングのど真ん中に来てしまうッ!(大汗)

ドン!

でも!大丈夫! お任せ下さい。このように部屋を広くする工事の場合、柱が邪魔になることもあるのですが、うかつに柱を取り外すと天井が崩れてしまいますので、事前確認がとても重要です。小倉では長年の実績と経験から、取り外しても良い柱かどうかを慎重に見極め、耐久性にも問題の無いよう施工しております。

実はセンム、天井裏に侵入捜査してました!!

うーん... 柱は取れんなあ。

いったいどんな手を使うんだろ?? 楽しみ! 続きは次号で...

よし!! あの手を使うしかない!

一級建築設計事務所

OGURA (有)小倉建設

TEL:0847-33-1566 FAX:0847-33-1588

〒729-1405 広島県三原市大和町上徳良 4015 E-mail:ogu-ogu@mail.mcat.ne.jp

ブログ 更新中!

三原市 3代目専務 検索

ホームページはこちら!

三原市 小倉建設 検索